



今回は1、2年対象に行った第3回SGH講演会の報告です。

◇第3回 SGH 講演会

平成30年12月4日(火) 6、7限

「高卒、エジプトへ行く」～エジプト考古学者となった演者が語る生き残る方法～

河江 肖剰氏

エジプト考古学者、歴史学の博士である河江肖剰氏をお招きし、講演をしていただきました。初めてエジプトに行った時の印象や最新の研究成果などを話していただく中で、「〇〇力」というキーワードをあげて自分が興味を持っていることや熱意、また日常がいかに大切かということを教えてくださいました。

講演後には生徒との座談会を持ち、代表生徒が質問をしました。また生徒からのさまざまな質問にも、わかりやすく丁寧にこたえていただきました。



生徒の感想

* 自分の夢や好きなこと、やりたいことを追いつけるという生き方もあるんだな、と思いました。そういった生き方をするためには並々ではない覚悟となにがあるとうやめない忍耐力、強い精神力が必要だとも思いました。また、自分のやりたいように、つまり自由に生きるということはそれ相応の責任を伴うことでもあるので、進路を選ぶときはもっと慎重によく考えていきたいです。

- * 仕事や勉強以外で自分の好きなことを見つけようという言葉で少し気持ちが楽になりました。私はテストの結果などから自分の進路に迷いが出てきて、勉強だけをしないといけないと思っていたけれど、自分の好きなことをあきらめる必要はないと思うことができました。自分の趣味や好きなことから夢が定まってくると思うので、自分の苦手だけに目を向けるのではなく、得意なことや好きなことにも目を向けたいと思いました。自分に自信を持つ上でも必要なことだと思います。
- * 高卒でエジプトに行く勇気に驚いたけど、それができたのは河江さんの人柄もあると思いました。河江さんが力にしているものは、特別なものではなく誰にでもあるもので、その一つ一つを大切にすることが力になることが分かったので、自分のために大切にしていきたいです。特に礼儀正しさを多くのこと乗り越えていらっしやいました。礼儀は当たり前でできそうで難しいことだと思うし、人とコミュニケーションをとるときにはさらに難しいと思うけど、最も大切なことだと思うので気を付けたいです。ピラミッド研究について普段はなかなか知れないことやデータなどを見られたし、それまでの河江さんや他の研究者の方たちの努力も見ることができてさらに興味がわきました。謎を見つけることで人生が深くなると教えてもらったので、今からでもどんどん見つけていきたいです。
- * やりたいことをやるのはとても大変なことだけど、すごく楽しいことでもあると思いました。大学に入ることやドローンで3次元データをとるときに河江さんは「偶然できた」とおっしゃっていたけれど、それはそれまでの河江さんの努力があったからこそのものだと思います。このような偶然に出会うためにも改めて日常生活を高めていくことが大切だと思いました。
- * 過去にフランスの調査団がピラミッド内部に穴をあけたという話から、最新の3D技術、ドローンを使っただけの研究まで多くの研究成果について知ることができました。河江さんは16年間エジプトにいたり、アメリカの学会で発表したりと多くのことをやっていらっしやったけど、やはり学んだことは「熱意は力」「日常こそ力」「人間万事塞翁が馬」など私たちが日常的に大切にしなければいけないことばかりだったので、成長するために今の日常を大事にしていきたいです。
- * 講演を聞いて、今後の進路を考えていく上で、たくさんの方がつながっていくのだとわかりました。大学や就職などを考えていくときもやはり自分の好きなものが直結してくるのだと思いました。そして自分のコンプレックスは恥ずかしいと思うのではなく、それを上手に生かしていくことで自らの信徒が大きく変わってくることがわかりました。私もこれからは好きなことに熱意を注いでいきたいです。
- *好きなことをとことん突き詰めていく生き方はすごくカッコいいと思いました。好きなことじゃないと続かないし、語ることもできないから趣味でも仕事でも好きな気持ちを大切にしたいです。自分が興味を持ったことについて気になることはどんどん聞いて学んでいきたいです。武道をやってきた経験が礼儀正しさとして生きているという話を聞いて、どんなことでも続けることは大切だと感じました。一見関係のないようなことでも、将来意外な形で役立つかもしれません。好きなことばかりでなく、面倒なことでもやるべきことをきちんとやるようにしたいです。また、日常生活を整えることもとても大切だと思いました。掃除や睡眠など、日常生活が乱れてくると他のところにも影響が出てくると思うので、うまくいかないことがあるときは日常生活を見直そうと思いました。
- * 「知らない」ということを「恥ずかしい」と思わず、少しでも分からなかったら聞くという姿勢を大切にしていたということで、その熱意が本当にすごいと思いました。私自身もそうですが、日本人は恥ずかしさのために大人になればなるほど聞かなくなってしまう傾向があるようです。いくつになっても「知らないこと」を他人に聞いて「知る」ということを大切にして様々な知識を身に付けていけるようにしたいと思いました。

11 住み続けられる
まちづくりを

